

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

広島県授業づくり研究協議会 報告書

2020（令和2）年1月23日（木）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」広島県授業づくり研究協議会が開催されました。当日は、今年度の推進校の先生方15名と市町の教育委員会の方2名に参加いただき、下記の要領で行われました。

【開催概要】

日時：2020（令和2）年1月23日（木）9時20分～11時40分

会場：広島県庁

主催：広島県教育委員会事務局、早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター

参加者：推進校教員 15名、市町教育委員会 2名

プログラム：

9:20～9:25 開会挨拶

広島大学大学院 教育学研究科 健康スポーツ科学講座

教授 齊藤 一彦 氏

9:25～9:45 体育科・保健体育科におけるオリンピック・パラリンピック教育授業モデルの開発について

広島県教育委員会事務局 教育部 豊かな心育成課 学校体育係

指導主事 古井 友樹 氏

9:45～11:30 各校種ごとにグループ協議

11:30～11:35 質疑応答

11:35～11:40 閉会挨拶

広島県教育委員会事務局 教育部 豊かな心育成課 学校体育係

係長 光橋 健 氏

広島県では、本事業に参画いただいた平成28年度より、オリ・パラ教育の普及のための授業モデルの開発を行ってきました。今回は、これまで本事業においてオリ・パラ教育に取り組んでいただいた推進校の先生方のアイデアを持ち寄り、先生方が活用しやすい体育科・保健体育科の授業モデルの作成に取り組みました。



古井氏の講義



グループ協議